

株主通信 中間報告書

2020年1月1日 ▶ 2020年6月30日

第67期





代表取締役会長

川上康男



代表取締役社長

種田清隆

株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2020年6月30日をもちまして、第67期中間期を終了いたしましたのでご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響による消費の伸び悩みに加え、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響によって経済活動が大きく減速し、景気は極めて厳しい状況で推移しました。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、新設住宅着工戸数は弱含みで推移しており、新型コロナウイルス感染症の影響もあり厳しい市場環境となっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、IoT技術を活用した、屋外にいても自宅の給湯機器、空調機器を遠隔操作できる「おうち快適アプリ」のサービスを開始し、お客様がより便利で快適にご使用いただける製品の普及拡大を目指してまいりました。

研究開発部門では、無線LAN機能を搭載したカラー液晶タッチパネルリモコンを開発し、お客様の視認性や操作性だけでなく、「おうち快適アプリ」を利用することで利便性を向上させ、スマートフォン等の機器で遠隔操作できたり、離れて暮らす家族が使用する機器の利用状況を確認したりすることも可能にするなど、CHOFUのIoTシステムに対応した製品の研究

開発を行ってまいりました。

一方、生産・購買部門におきましては、作業工程等の見直しを行い、部材調達の効率化を図ってコストダウンの徹底に努めるなど、グループを挙げて品質と生産性の向上、原価低減に積極的に取り組んでまいりました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、好調なエコキュートがその他の給湯機器の需要減少を補い、全体で88億39百万円(前年同期比1.5%増)となりました。空調機器につきましては、輸出は売上を伸ばしましたが、暖冬の影響を受けて暖房機の販売が減少し、全体で78億60百万円(同3.6%減)となりました。システム機器につきましては、システムバスの販売が振るわず、全体で7億79百万円(同12.6%減)となりました。ソーラー機器・その他につきましては、エコライターやその他関連部品の売上が減少し、全体で11億86百万円(同17.0%減)となりました。エンジニアリング部門につきましては、10億59百万円(同6.6%減)となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は197億23百万円(同2.9%減)となりました。利益面につきましては、グループを挙げてのコスト削減活動に注力した結果、営業利益は4億59百万円(同24.6%増)、経常利益は12億66百万円(同9.6%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損を計上したことにより7億

47百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失59百万円)となりました。

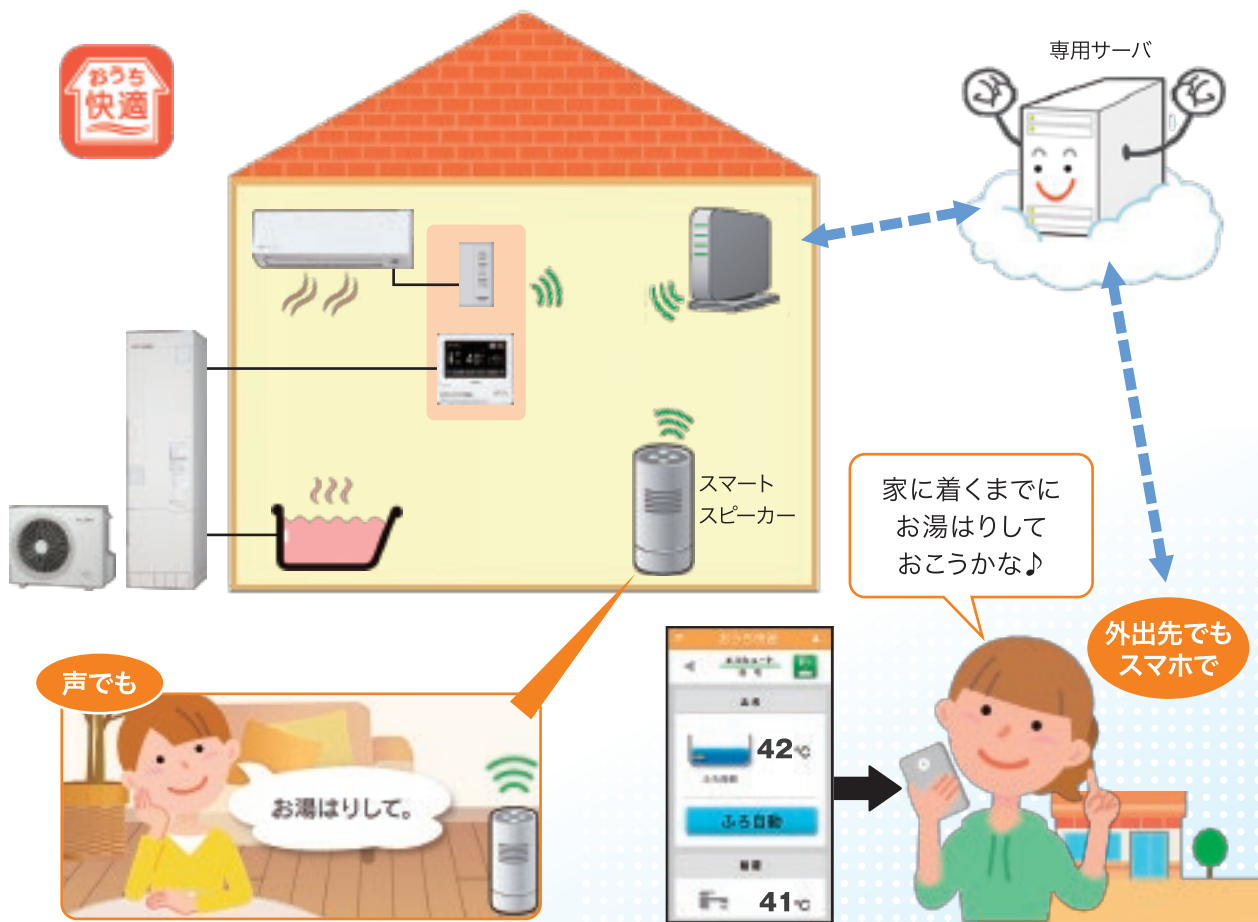
今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として制限されていた、人の移動や店舗等の営業が緩和され、経済活動は徐々に正常化に向かっているものの、感染第2波のリスクには引き続き注意が必要な状況にあり、先行き不透明感が残る厳しい環境が続くものと思われます。こうした中、当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましても、感染第2波に対する消費者側の雇用不安、購買力の低下により、住宅着工戸数は当面、低い水準で推移していくと予想されます。

通期の連結業績予想につきましては、連結売上高は455億円(同0.6%増)、営業利益は25億円(同6.6%増)、経常利益は41億円(同5.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は29億円(同57.9%増)を予想しております。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化、深刻化した場合、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。現時点で今後の動向を見通すことは困難であるため、業績予想においてはこれによる影響を見込んでおりません。

株主の皆様には、格別のご理解を賜りますとともに、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

「おうち快適アプリ」サービス開始

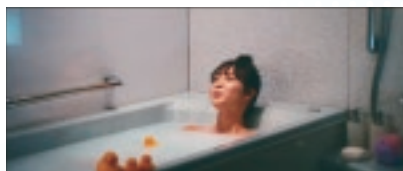
2020年1月より、スマートフォン・スマートスピーカーで、給湯機器や空調機器の操作及び利用状況の確認ができる「おうち快適アプリ」のサービスを開始いたしました。



テレビ新CM「ただいま」篇を放映開始

2020年5月よりCMをリニューアルいたしました。今回も、当社が製品の提供を通して目指す「快適創造企業」を映像から感じていただけるCMになっております。

キャスト陣は前作同様、駒井蓮さんを中心に繰り広げられ、楽曲はCMの世界観をもとに書き下ろされた元ちとせさんの新曲「感謝」を起用しています。



新型コロナウイルス感染症対策に向けて寄付

新型コロナウイルス感染症の医療対策支援にお役立ていただくために、下関市に1,000万円を寄付致しました。下関市夜間救急診療所に併設している発熱外来の建物や医療機器等の整備に活用していただきました。

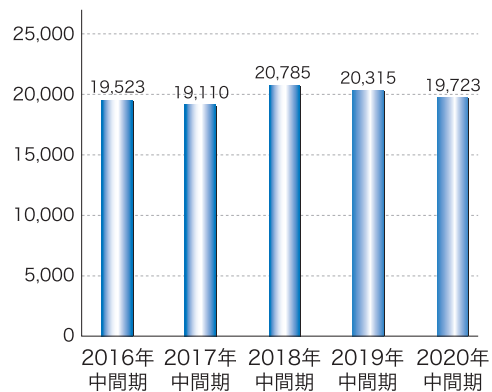


発熱外来における仮設診察室

第2四半期 財務ハイライト(連結)

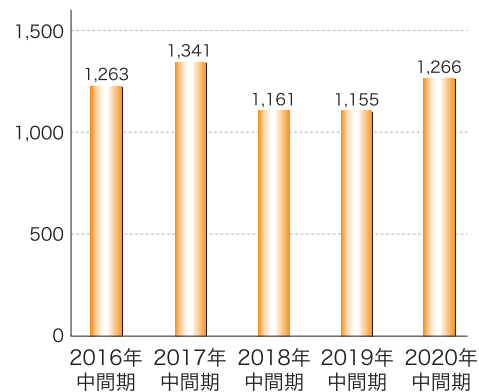
売上高

(単位:百万円)



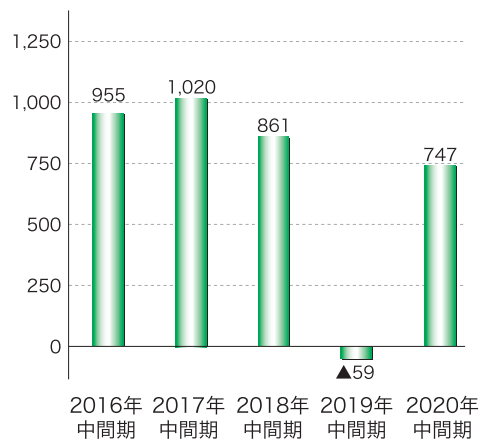
経常利益

(単位:百万円)



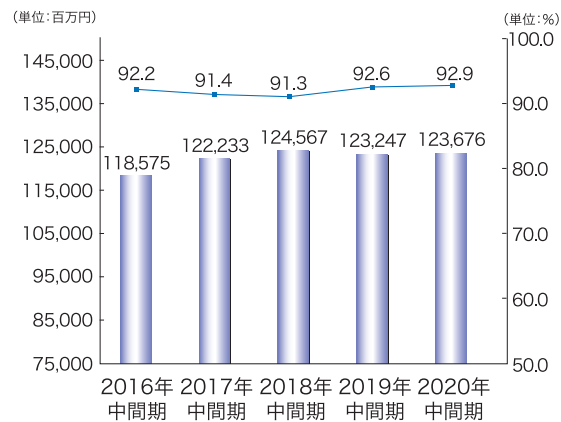
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)

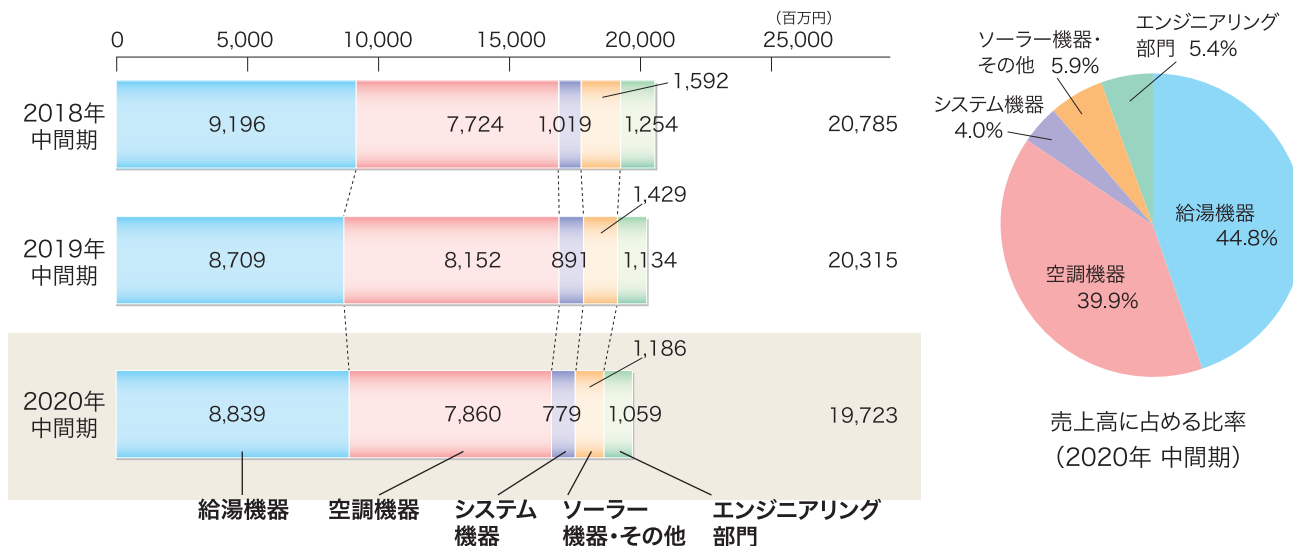


純資産・自己資本比率

■ 純資産 ■ 自己資本比率



第2四半期 セグメント別売上高の推移



給湯機器

8,839百万円 (前年比1.5%増) ↑

- ⊕ 好調なエコキュートがその他の給湯機器の需要減少を補い、全体として販売増

システム機器

779百万円 (前年比12.6%減) ↓

- ⊖ システムバスの販売が振るわず減少

ソーラー機器・その他

1,186百万円 (前年比17.0%減) ↓

- ⊖ エコワイター、その他関連部品の売上が減少

空調機器

7,860百万円 (前年比3.6%減) ↓

- ⊖ 輸出は売上を伸ばしたが、暖冬の影響を受けて暖房機の販売が減少

エンジニアリング部門

1,059百万円 (前年比6.6%減) ↓

- ⊖ 前年同様に比べ減少

第2四半期 連結貸借対照表 2020年6月30日現在

(単位：百万円)

資産の部	当第2四半期 連結会計期間 2020年6月30日現在	前連結会計年度 2019年12月31日現在
流動資産		
現金及び預金	4,438	3,817
受取手形及び売掛金	5,376	9,236
有価証券	7,347	8,551
商品及び製品	5,133	4,515
仕掛品	533	597
原材料及び貯蔵品	1,417	1,483
その他	421	319
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	24,661	28,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,563	6,623
機械装置及び運搬具	2,215	2,353
土地	14,499	14,429
建設仮勘定	0	14
その他	302	296
有形固定資産合計	23,580	23,718
無形固定資産	162	127
投資その他の資産		
投資有価証券	83,287	82,072
長期貸付金	324	316
繰延税金資産	706	223
その他	379	381
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	84,698	82,994
固定資産合計	108,441	106,839
資産合計	133,103	135,354

(単位：百万円)

負債の部	当第2四半期 連結会計期間 2020年6月30日現在	前連結会計年度 2019年12月31日現在
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,363	4,887
短期借入金	60	60
未払法人税等	839	676
賞与引当金	1,152	220
製品補償損失引当金	100	118
未払金	845	776
未払費用	195	87
預り金	856	1,070
その他	276	425
流動負債合計	7,689	8,322
固定負債		
長期借入金	55	90
繰延税金負債	—	510
退職給付に係る負債	1,232	1,069
その他	449	445
固定負債合計	1,737	2,115
負債合計	9,427	10,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	3,568	3,568
利益剰余金	114,658	114,467
自己株式	△2,607	△2,607
株主資本合計	122,618	122,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,198	2,649
退職給付に係る調整累計額	△141	△160
その他の包括利益累計額合計	1,057	2,488
純資産合計	123,676	124,916
負債純資産合計	133,103	135,354

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結累計期間 2020年1月1日から 2020年6月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2019年1月1日から 2019年6月30日まで
売上高	19,723	20,315
売上原価	14,858	15,417
売上総利益	4,865	4,897
販売費及び一般管理費	4,406	4,529
営業利益	459	368
営業外収益	1,207	1,265
営業外費用	399	478
経常利益	1,266	1,155
特別利益	55	35
特別損失	223	911
税金等調整前四半期純利益	1,098	279
法人税等	351	339
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	747	△59
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	747	△59

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結累計期間 2020年1月1日から 2020年6月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2019年1月1日から 2019年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,636	3,982
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,054	△705
財務活動によるキャッシュ・フロー	△590	△585
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,924	5,749

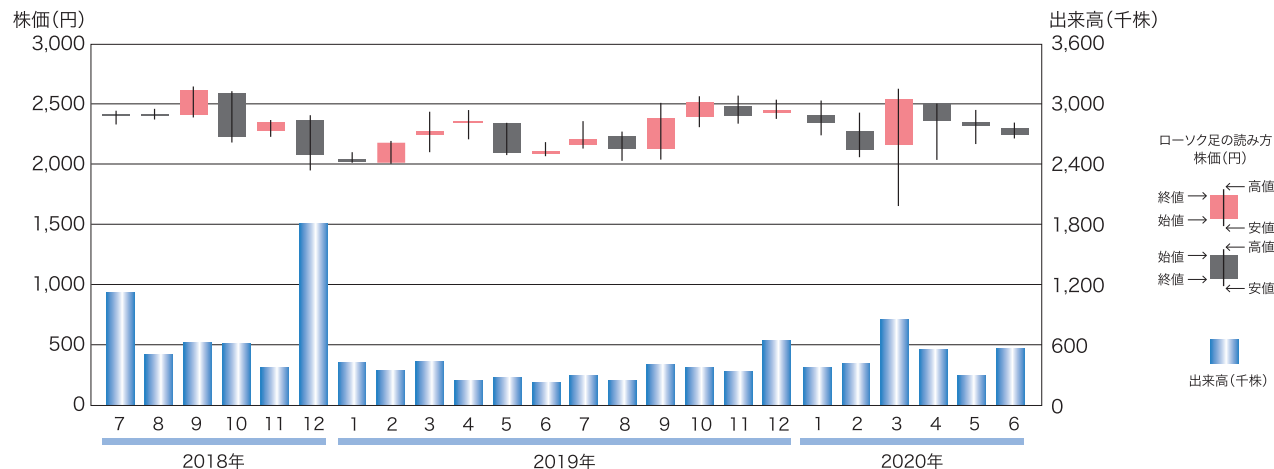
株式の状況

- 発行可能株式総数 77,750,000株
- 発行済株式の総数 (うち自己株式) 35,980,500株 (1,241,038株)
- 株主数 6,378名
- 大株主(上位10名)

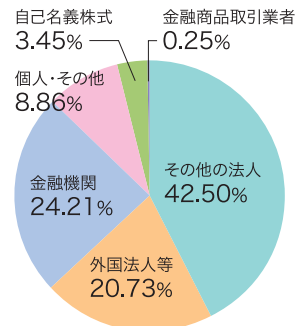
	持株数(千株)	持株比率(%)
JP MORGAN CHASE BANK 380055	5,118	14.73
長府物産株式会社	4,313	12.41
株式会社長府精機	4,097	11.79
株式会社長府共済会	3,174	9.13
株式会社西日本シティ銀行	1,734	4.99
株式会社山口銀行	1,723	4.96
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,105	3.18
株式会社ノーリツ	1,079	3.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,018	2.93
明治安田生命保険相互会社	722	2.08

(注) 1. 当社は、自己株式を1,241,038株保有していますが、上記大株主から除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

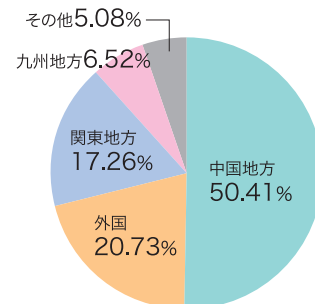
株価・出来高の推移(東京証券取引所)



所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



会社概要

- **設立年月日** 1954年7月1日
- **資本金** 70億円
- **従業員数** 990名
- **事業所**
 - 本社 〒752-8555 下関市長府扇町2番1号
☎(083)248-1111
 - 宇都宮工場 〒321-3231 宇都宮市清原工業団地30番
☎(028)667-6111
 - 滋賀工場 〒520-2394 滋賀県野洲市野洲1473番地1
☎(077)588-4111
- **支店** 東京・大阪・福岡
- **営業所** 盛岡・仙台・大宮・横浜・千葉・名古屋・金沢・松本
岡山・広島・香川・沖縄
- **連結子会社** サンポット株式会社
サンポットエンジニアリング株式会社
株式会社大阪テクノクラート
株式会社インサイトエナジー

■ 役員 (2020年6月30日現在)

代表取締役 取締役会長	川上 康男
代表取締役 取締役社長	種田 清隆
常務取締役	中村 修一
取締役	和田 健
取締役	江川 芳明
取締役	林 徹郎
取締役	川上 康弘
取締役	橋本 和洋
取締役 (常勤監査等委員)	大枝 明
社外取締役 (監査等委員)	山元 浩
社外取締役 (監査等委員)	吉村 猛



本社

株主メモ

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社株式の保有株式数に応じて、次のとおり株主優待制度を設けております。

株主優待制度の内容

(1)対象となる株主様

12月31日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)

以上かつ保有期間1年以上の株主様を対象といたします。

(2)株主優待の内容

以下の基準により、クオカードを贈呈いたします。

保有株式数		優待内容	
100株以上	500株未満	クオカード	2,000円分
500株以上	1,000株未満	クオカード	3,000円分
1,000株以上		クオカード	5,000円分

(3)贈呈時期

3月開催の定時株主総会終了後にお送りする「定時株主総会決議ご通知」に同封してご送付することを予定しております。

1. 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
2. 定時株主総会 毎年3月中に開催
3. 基準日 定時株主総会については12月31日
その他の必要がある場合は、あらかじめ公告して定めた日
4. 配当金受領株主確定日 期末配当金 12月31日
中間配当金 6月30日
5. 公告の方法 電子公告により行います。ただし、事故等その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
貸借対照表、損益計算書については、EDINETに掲載しております。
6. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
TEL 0120-094-777(通話料無料)
7. 特別口座の口座管理機関 日本証券代行株式会社
同 連絡先 日本証券代行株式会社 代理人部
〒168-8620
東京都杉並区和泉2丁目8番4号
TEL 0120-707-843(通話料無料)
8. 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 証券コード(5946)
9. 単元株式数 100株
10. 各種手続き等 ①株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
②特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行為口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

※特別口座でのお手続き用紙のご請求をWebでもお受けいたしております。
URL:<https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(上記URLの「特別口座のお手続き用紙のご請求」よりお入りください。)